

**製品名: AATF ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87732**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:100-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:63 kDa; Observed MW:80 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AATF
別名	DED; BFR2; CHE1; CHE-1
遺伝子 ID	26574, 56321
SwissProt ID	Q9NY61, Q9JKX4
免疫原	ヒト AATF の組み換えタンパク質

**背景**

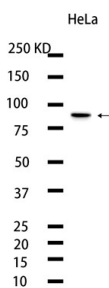
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞アポトーシス誘導に関与することが知られているタンパク質キナーゼである

MAP3K12/DLK との相互作用に基づいて同定されました。この遺伝子産物は、転写因子に特徴的なモチーフであるロイシンジッパーを含み、Gal4 DNA 結合ドメインと融合すると強力な転写活性化活性を示すことが示されました。この遺伝子の過剰発現は、MAP3K12 誘導性アポトーシスを阻害しました。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

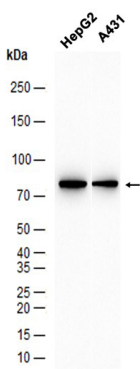
## 研究分野

-

## 画像データ



AATF ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HeLa 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。



AMRe87732 を 1:1000 で使用して HepG2、A431 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。